

# SD330専用同調コントローラー

# SDC1

DIAMOND  
ANTENNA

## 取扱説明書

### ● はじめに


このたびは、ダイヤモンドアンテナ製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。SDC1は、スクリュードドライバーアンテナSD330専用の同調コントローラーです。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

●本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。

### ● 安全上のご注意


製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--

■赤ちゃんや小さなお子様の手が届かない場所で使用、保管してください。  
感電、けがの原因になります。

■機器を水につけたり、濡らさないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。

■製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。

 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみが想定される内容を示しています。
---	--

■直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。  
火災、変形、変色、故障の原因になることがあります。

■清掃するときはシンナーやベンジンを絶対使用しないでください。ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

■湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。火災、発熱、感電、故障の原因になることがあります。

■シガープラグをシガーソケットから抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードを引っ張るとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

■機器の上に重いものを置かないでください。重いものを置くと、置いたもののバランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■電源電圧は必ず定格以下で使用してください。定格を超えますと故障や火災の恐れがあります。

■運転中の操作はお止めください。重大な事故をまねく恐れがあります。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています
---	---

■異常状態で使用しないでください。

万一、煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のときは、そのまま使用しないでください。そのまま使用すると火災、感電、故障の原因になります。すぐにシガープラグをシガーソケットから抜いてください。煙が出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

■製品の分解や改造は絶対にしないでください。  
火災、感電、故障の原因となります。

■機器内部に線材、金属物、異物を入れないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。

■引火性ガスの発生する場所では使用しないでください。  
火災、爆発の原因になります。

■表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。

■電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。また、重いものを乗せたり、加熱したりしないでください。  
電源コードが破損し火災、感電、故障の原因になります。

■電源コードが傷んだり、シガーライタープラグの差し込みがゆるいときは使用しないでください。  
火災、感電、故障の原因になります。

■ぬれた手でシガープラグや機器に絶対触れないでください。  
感電の原因になります。

### ● 規格

対応周波数：3.5/7/10/14/18/21/24/28(29)/50MHz帯  
動作時間：3.5MHz→HOM→3.5MHz 約160sec.

7MHz→HOM→7MHz 約50sec.

14MHz→HOM→14MHz 約20sec.

※HOMとは、動作基準点（コイル最下点を意味しています。）

電源電圧電流：DC12V(9~14.5V) 200mA

外径寸法：85(W)×120(D)×32(H)mm（突起物を含まず）

重量：380g

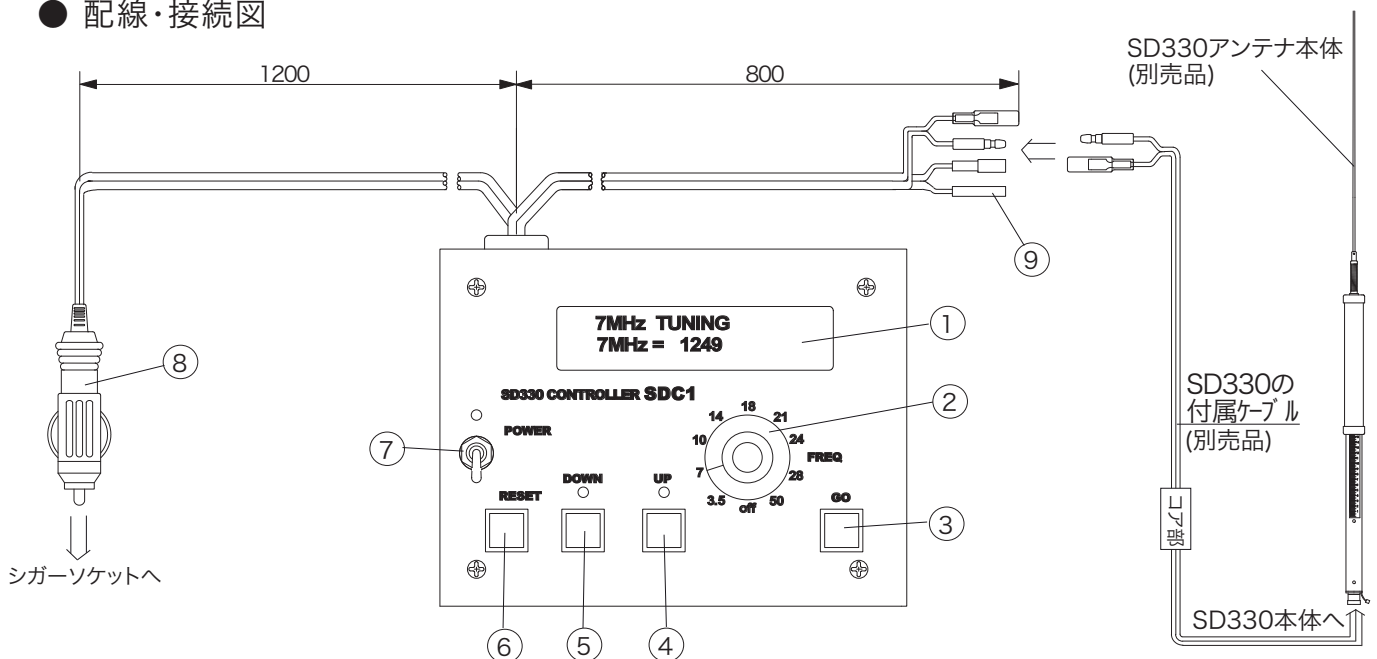
## ⚠ 使用上のご注意

- SDC1の電源電圧は、DC12V(9~14.5Vまで使用可)です。規定の電圧でご使用ください。
- 電源の極性+-を間違えると安全回路により、電源ONになりません。
- シガープラグ内のヒューズは、2Aです。交換時には指定の規格をご使用ください。
- SDC1の押しボタンスイッチを同時に2個押さないでください。また、コイル移動中に周波数切替ダイヤルを回さないでください。誤動作の原因となりアンテナを破損させる事があります。
- このコントローラーはオートチューニングを行うものではありません。手動により最終的な微調整を必要とします。
- SDC1本体は、防水構造ではありません。車内でのご使用でも水が掛からないようにして下さい。
- SDC1本体内部には、複雑な電子回路を使用していますので、強磁界・高温多湿内でのご使用は、避けてください。車のダッシュボードは高温になりますので、取り付けしないでください。

## ● 各部の名称と動作説明

- 1.表示パネル:動作状態を表示します
- 2.周波数切替ダイヤル:運用周波数を切り替えます。
- 3.GOボタン:動作を開始させるボタン
- 4.UPボタン:コイルを上昇させるボタン  
(周波数が下がります)
- 5.DOWNボタン:コイルを下降させるボタン  
(周波数が上がります)
- 6.RESETボタン:コイルの動作を途中で止めるボタン
- 7.電源スイッチ:電源をON/OFFします
- 8.シガープラグ:車のシガーソケットに接続し電源を取ります
- 9.SD330と接続用の端子です  
(生産時期により端子が異なります。合う方に接続して下さい)

## ● 配線・接続図



## ● 使用方法

1. 下図の様に接続し、シガープラグを車のシガーソケットに差し込みます。
2. 電源スイッチをONにすると、LEDランプが点等し、表示パネルに現在の状態が表示されます。
3. 周波数切替ダイヤルを回し、運用される周波数に合わせます。
4. GOボタンを押しますと、選択した周波数と'GO HOM POSITION'が表示され、コイル位置最下端に移動します。その後、設定周波数帯にコイルが上昇し始めます。その際は'周波数'と'位置カウント数'が表示されます。
5. 設定周波数帯に移動すると、自動的に停止いたします。停止後、無線機の出力を10W以下にして送信し、UP/DOWNボタンを使い、SWRの微調整を行ってください。(アンテナは周囲の状態・天候・取付位置等によって、変化致しますので、必ず微調整を行ってSWRを確認してください。)
6. UPボタンを押し続けると、コイルは最上端まで上昇し、クラッチ機構が働き、コイルは上昇しなくなりますが、内部モーターは回転したままとりますので、早めにUPボタンを離して下さい。その後は、RESETボタンを押し、GOボタンを押すことで、現在設定している周波数帯に、コイルが移動致します。
7. アンテナの上下動作を動作中に中止したい時には、RESETボタンを押すと、その位置で停止致します。
8. アンテナの上下動作を再開するには、3.以降の説明に戻るか、UP/DOWNボタンをにより、コイルを移動させてください。
9. 50MHz帯を運用の際は、オプションエレメント「OPE750」をお使いください。

3.5~29MHz帯は、放射効率を考慮し、標準エレメントで同調する仕様としております。(必ず標準エレメントをご使用ください)

2011年9月 初版発行